

<対策のポイント>

地域の産業動物獣医師への就業を志す獣医大学への地域枠入学者・獣医学生に対する修学資金の給付、獣医学生を対象とした臨床実習、女性獣医師に対する就業支援、遠隔診療の推進等による産業動物獣医師の活動環境整備等により、**産業動物獣医師の育成・確保を図ります。**

<政策目標>

地域における産業動物獣医師の育成・確保等を通じた産業動物獣医療の適時・適切な提供

<事業の内容>

1. 修学資金の給付による就業の誘導

地域における産業動物獣医師への就業を志す獣医学生や高校生等※を対象として、入学時の納付金(入学金等)に相当する**修学資金**と大学入学後に**私立学生月額18万円・国公立学生月額10万円・国公立学生月額5万円(要件緩和型)**を上限とする**修学資金(最長6年間)**を給付します。

※ 地域において産業動物獣医師として従事することを条件に、獣医系大学が設定する選抜枠を利用して入学する高校3年生等

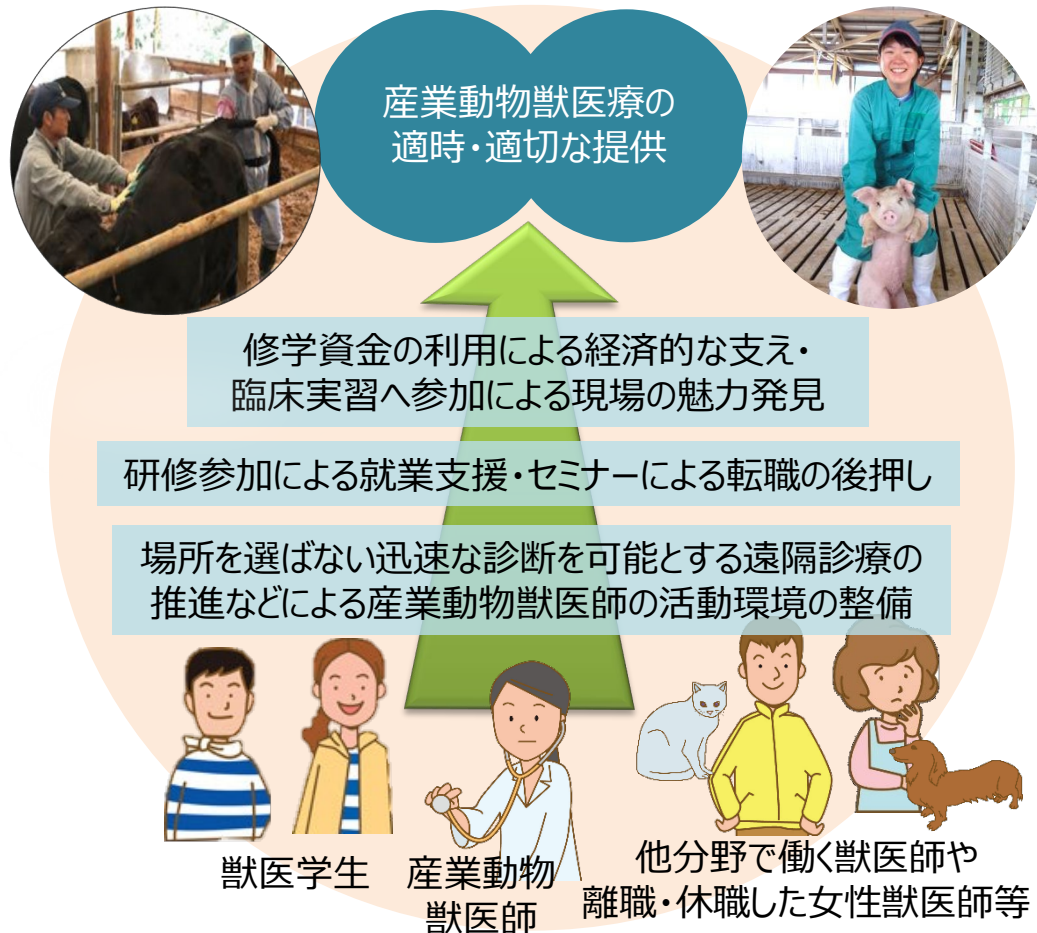
2. 獣医学生の臨床実習・獣医師の技術向上・女性獣医師等の就業支援

- ① 産業動物診療や家畜衛生行政についての**臨床実習等**や将来の就業先について考える機会を提供するセミナー等を実施します。(獣医学生対象)
- ② **産業動物獣医師への理解を深めるセミナー**等を実施します。(中高生等対象)
- ③ 産業動物分野における管理獣医師育成のための**長期研修等**、現場で必要とされている知識・技術向上のための**卒後研修等**を実施します。(獣医師対象)
- ④ **職場復帰・再就職**に向けた最新の知識の習得やスキルアップを図るための**研修**及び女性獣医師の就業に対する理解を醸成するための講習を支援します。(女性獣医師等及び雇用者対象)
- ⑤ 公務員獣医師や産業動物診療獣医師の**中途採用向け**に職場紹介**セミナー**等を実施します。(中途採用者対象)
- ⑥ **地域の特性を踏まえた産業動物獣医療提供体制の整備**を図る取組等を支援します。(獣医師対象)

3. 産業動物遠隔診療の推進に対する支援

デジタル技術を活用して畜産生産基盤整備のための獣医療提供体制の強化に向けて、**場所を選ばない迅速な診断**を可能とする**遠隔診療**を支援します。(獣医師対象)

<事業イメージ>



<事業の流れ>

